

## 令和元年度6月補正予算案の概要

### 1 予算編成の基本的な考え方

地域の安全・安心対策を最優先に、コミュニティの醸成や新たな定住の促進など、市民生活や地域活動を支援する予算を追加計上

### 2 補正予算の規模

補正を行う会計 一般会計のみ

(単位：千円)

区 分	補正前の額	補正額	補正後の額
一 般 会 計	16,347,709	121,380	16,469,089
特 別 会 計 合 計	9,482,271	—	9,482,271
公 営 企 業 会 計 合 計	11,694,065	—	11,694,065
合 計	37,524,045	121,380	37,645,425

### 3 一般会計補正予算（第2号）の主な内容（カッコ内：補正額）

#### ○【新規】移住者就業・起業支援補助金（1,600千円）

東京圏等に5年以上の在住、通勤者が、本市へ移住し新たに就業又は起業した場合の支援制度を創設

(内 容) 世帯移住：1,000千円

          単身移住：600千円

#### ○【新規】コミュニティ活動推進団体事業補助金（3,600千円）

自治会等がコミュニティの醸成を目的に行う備品整備に対する補助

(内 容)

実施主体：岡安自治会（太鼓の整備）1,100千円

          豊里地区自治会連合会（ステージの整備）2,500千円

#### ○【新規】災害に強い森づくり事業費（38,000千円）

昨年7月の豪雨で被災した林地土砂流出対策を実施

(内 容) 実施地区：栗町地区

          事業内容：治山ダム2基整備

○【拡充】研究指定校事業費（600千円）

京都府の研究指定を受け、市内中学校3校において教育研究を実施  
(内 容)

学びの深化プロジェクト実施校（府内8校）

学びに関する課題克服の研究及び学校マネジメント力の向上

実施校：綾部中学校、豊里中学校 期間：2年間

未来の担い手育成プログラム研究校（府内5校）

企業と連携して、課題解決型学習に基づく授業の改善及びカリキュラム  
マネジメント

実施校：東綾中学校 期間：3年間

○【拡充】現年発生公共土木施設災害復旧事業費（30,816千円）

平成30年7月から平成31年2月にかけて発生した地すべりについて、市  
道1件の復旧

(内 容) 実施箇所：市道大町君尾線（五津合町）

○【拡充】過年発生社会教育施設災害復旧事業費（39,066千円）

昨年7月の豪雨等で被災した私市円山古墳公園の災害復旧

(内 容) 復旧工法の変更による事業費の追加